

"Great Wall" Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～



No.161 (不定期配信)

東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社、本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職

出場は逃したけれど……W杯で盛り上がる中国

先日訪れた上海中心部の繁華街。レストランやバーの店内にある大画面にはサッカーの試合が映し出されていた。各国の国旗が並べられ、ワールドカップ(W杯)のトーナメント表も飾られている。サッカーが大好きな中国人。上海に住む数万人規模の外国人も合わせ、4年に一度の世界的イベントに向けて準備万端のようだ。

★ ★ ★ ★ ★

サッカーのW杯カタール大会がよいよ11月20日に開幕する。中国チームは残念ながら出場しないが(唯一の本大会出場は2002年の日韓W杯)、それでも大会自体の人気はすこぶる高く、観戦ムードも徐々に盛り上がってきた。街には各国の有名選手の広告看板が目立ち、関連CMも増えている。

中国では国営の中央テレビ台(CCTV)が全試合中継予定。テレビだけでなく、スマホやタブレットでも無料視聴可能なので、ファンにはこの上ない観戦環境だ。昨年行われたEURO2020(1年延期されて21年に開催)もほぼ完全放送され、サッカーファンの眠れぬ夜が続いたことも記憶に新しい。

以前、W杯開催期間中にマッサージ店に行ったところ、いつにもまして大繁盛だった。店員に聞くと、どうやら肩や腰、背中を痛めている人が多いそう。理由は、W杯の見過ぎで身体が凝り固まり、さらに寝不足と運動不足で体調を崩したから。そこまでして見るの?という気もするが、それだけサッカー熱があるとも言えよう。

4年前のロシア大会の



上海の街でもW杯関連の看板広告が目立つ

際は「勝敗予想アプリ」が突如立ち上がり、プチブームになった。電子マネーでの賭けもできたものだ。スマホ上で気軽に楽しめるため、私の知人も結構ハマり、当たった外れたと盛り上がっていた。だが、違法賭博に当たる恐れもあり、非常にグレーな存在だったせいだろうか、予選リーグの途中でアプリはあえなく消えてしまった。しかしながら、やはり金銭が絡むと断然盛り上がることは否定できない。

では、中国企業の存在感はどうか。まずはW杯グッズ。実に全体の7割が浙江省義烏で作られているという。ここはかつて「100円ショップの里」として有名だった街で、現在は各種製品と情報が集まる「世界のスーパー」。国旗やホーン、笛、サッカーボール、ユニフォームなど、「メイド・イン・チャイナ」のグッズは大会を席卷しそうだ。

また、協賛面でも中国勢の存在感が目立つ。万达集団は堂々とFIFAパートナーを務めるほか、W杯スポンサーには中国蒙牛乳業(02319)、スマホのvivo、海信家電集団(ハイセンス、00921)などが名を連ねる(海信は親会社の海信集団がW杯スポンサー)。

★ ★ ★ ★ ★

そして、W杯といえばビール。上海でもバーでビール片手にスポーツ観戦というスタイルが根付き始めてきた。バドワイザーの百威亜太HD(01876)、青島ビール(00168)、華潤ビール(00291)などの業績や株価に注目して行きたい。家でのテレビ観戦には夜食が欠かせないので、出前市場がにわかには盛り上がる可能性もあるだろう。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 1.1000%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客様に提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

【免責事項等】

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できるとされる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号

◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<https://www.toyo-sec.co.jp/>

2022 年 11 月 18 日
審査部審査済